

Catalyst C1300x スイッチMR 4.10.0.87 リリースノート

最終更新：2026 年 7 月 7 日

はじめに

このリリースノートは、バージョン 4.10.0.87 用です。このソフトウェアは、Catalyst 1300x スタックブル マネージド スイッチ シリーズをサポートしています。



(注) サポートされている SKU の完全なリストと、SKU ごとの最小サポートバージョンについては、次を参照してください。

サポートされるプラットフォーム

次の表に、Catalyst 1300x シリーズでサポートされている SKU を示します。表の各行には Catalyst 1300x シリーズのいずれかと、各 SKU の説明、OID、およびサポートされる最小バージョンの情報が示されています。次の表に示されていないボードは、Catalyst C1300x リリースではサポートされていません。

sysOID のブランチ：iso (1) . org (3) . dod (6) . internet (1) . private (4) . enterprises (1) . cisco (9) . ciscoProducts (1) (以下の OID フィールドは、cisco (9) . ciscoProducts (1) から始まります)

表 1: Catalyst 1300x スタックブル マネージド スイッチ

デバイス PID	説明	OID	サポートされている最小バージョン
C1300X-24P-4X	Catalyst 1300X シリーズ マネージドスイッチ、24 GE + 4 SFP28、PoE (C1300X-24P-4X)	9.1.3413	4.10.0.82
C1300X-24T-4X	Catalyst 1300X シリーズ マネージドスイッチ、24 GE + 4 SFP28 (C1300X-24T-4X)	9.1.3414	4.10.0.82

C1300X-48P-4X	Catalyst 1300X シリーズ マネージドスイッチ、48GE + 4SFP28、PoE (C1300X-48P-4X)	9.1.3416	4.10.0.82
C1300X-48T-4X	Catalyst 1300X シリーズ マネージドスイッチ、48 GE + 4 SFP28 (C1300X-48T-4X)	9.1.3417	4.10.0.82

不具合

リリース 4.10.0.87 で確認された問題

不具合 ID	説明
CSCwt09898	症状 DNSC プロセスから致命的なエラーが発生した状態でスイッチがリブートする。 回避策 • 代替 DNS サーバーを使用します。または • DNS が必要ない場合は、IP ドメインルックアップを行わずに無効化するか、Web GUI で [General IP Configuration > DNS > Host Mapping] の順に選択して、[Enable] をオフにします。または • Web GUI で ip host コマンドを使用するか、[General IP Configuration > DNS > Host Mapping] の順に選択して、名前からアドレスへの静的なマッピングを設定します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。